

環境にやさしい

# 非開削技術

No-Dig Today —— 道路を掘らない技がここにある

JAPAN SOCIETY FOR  
TRENCHLESS TECHNOLOGY

季刊  
2020  
Apr.  
No. 111

## 目次

3	●No-Dig Today 表紙デザイン変更にあたり <small>機関誌編集委員会委員長 (公社)全国上下水道コンサルタント協会専務理事</small>	尾崎 正明
4	●写真速報 ボックス推進工法の現場見学会／ベトナム非開削技術研修会を実施	
5	●特集／特殊条件下での発進と到達	
6	●特集のねらい ・「これからの時代に適合した推進工法」Smart厚工法 <small>東京電力パワーグリッド(株)(本誌編集委員)</small>	諏訪田浩明
12	・特殊条件に応じた発進・到達事例及び既設構造物への直接到達の計画 <small>サン・シールド(株)代表取締役(ラムサス工法協会事務局)</small>	米森 清祥
18	・到達時の安全性、布設管渠の品質確保を最重要視した推進工法 <small>ジャット協会</small>	梁 炫 民
25	・SRC搭載型掘進機の開発経緯と川崎市での施工事例 <small>大和技建(株)営業部</small>	脇黒 秀樹
30	・「ヒューム管推進工法」の特徴と外殻(掘進機本体)検査 <small>ツーウェイ推進工法協会</small>	藤井 昭彦
35	・究極のコスト削減工法を目指して ～到達立坑を設けず掘進機を地表面に直接到達させた推進事例～ <small>ヒューム管&amp;ベルスタ推進工法協会事務局長</small>	大島 義信
42	・エスエスマール工法での小立坑発進・小立坑到達への取り組み <small>九州電力送配電福岡支社電力部地中送電グループ副長</small>	柴田 学 森田 智
48	・住宅街の狭隘道路における連続急曲線の施工事例 <small>アルファシビルエンジニアリング技術部部长</small>	堤川 和洋
53	・長距離、海中到達を可能とするアースシャトル工法(弧状推進工法) <small>ジオリード協会正会員(丸岩推工(株)関東支店工事部長)</small>	石井 英彦
62	●談話室 我が町“有馬” <small>エースモール工法協会</small>	佐藤 大輔
64	●知って得するシリーズ 空の旅 第1編 マイレージサービスの概要 <small>(株)協和エクシオ土木営業部門</small>	大井 香里
69	●No-Digニュース (一社)ボックス推進工法技術協会が現場見学会を開催 「ボックス推進工法で□4,700×2,200mmの雨水放流きよを築造」 <small>東京電力ホールディングス(株)福島本部除染推進室浜通南地域担当</small>	非開削技術編集室
70	●事務局報告 海外研修事前調査について <small>(一社)日本非開削技術協会事務局長</small>	角川 順洋
76	●UP DATE	
78	●Back Number	
80	●新入会員の紹介 <small>(株)石垣/エフティエス(株)/熊谷組/コーワ化成(株)/ベル・マイクロ工法協会/株ミライト/メタウォーター(株)</small>	
87	●委員会	
88	●編集後記 <small>積水化学工業(株)(本誌編集委員)</small>	橋本 好弘

### 表紙の写真

ヒューム管推進工法は「既設マンホールやシールド管路に直接到達できないだろうか…」という何気ない発想から生まれた既設地下構造物直接到達型の推進工法です。呼び径800～3000までの泥水式・土圧式・泥濃式のすべての工法に対応が可能です。

掘進機外殻は推進管と同径で日本下水道協会規格などに適合したGPC(ケミカルプレストレストコンクリート)鋼管のため、掘進機内部の駆動装置等を取り外し回収することで、そのまま推進管と同様に残置可能なことが最大の特長です。

写真は、坂出市発注の平成28年度公共下水道(西部排水区)西部・本町雨水幹線工事(施工者:協和・石井JV)において既設マンホールに到達した状況①と駆動部などを取り外し回収状況②です。



ヒューム管&ベルスタ推進工法協会

※特集および投稿記事は、著者の責任において執筆された記事であり、必ずしも日本非開削技術協会の見解ではありません。  
※技術記事などにはキーワードを付与しています。これによりJSTTホームページでの検索ができます。